

警 察 署 協 議 会 会 議 録

大牟田警察署協議会

開催年月日時	令和3年3月25日 午後4時00分から 令和3年3月25日 午後5時00分まで	
開催場所	大牟田警察署 3階 会議室	
出席者	警察署協議会	会長以下9名
	警 察 署	署長、副署長、刑事管理官、総務課長 生活安全課長、地域課長、交通課長、会計課長、 刑事第一課長、刑事第二課長、警備課長
議 事 概 要		
【開会】（会長） ○ 福岡県に出されていた緊急事態宣言は解除されたが、未だに新型コロナウイルス感染症の脅威は衰えておらず、専門家によると終息には2～3年ほどの時間を要すると言われている。 ○ このような中、市民の安全・安心のために活動される大牟田警察署の署員の方々に、市民を代表してお礼を申し上げたい。 ○ それでは、令和2年度第3回目の大牟田警察署協議会を開会する。 【署長挨拶】 ○ 日頃から委員の皆様の警察活動に対する御理解と御協力に感謝申し上げます。 ○ 来年度は ・ 暴力団本部事務所の使用禁止に関する公判 ・ 大牟田市内におけるオリンピック・パラリンピックの聖火リレー 等が予定されているが、新型コロナウイルス感染症の予防対策を徹底したうえで、滞りなく実施していくつもりである。 ○ また本日の大牟田市議会定例会において、大牟田市犯罪被害者等支援条例の制定が決定し、安全で安心な大牟田市の実現に大きく前進することができた。 ○ 委員の皆様にあつては、本日の警察署協議会でも積極的に意見を出していただきたい。 【報告事項等】 1 総務課長 ○ 令和2年中の主な取組 ・ 大牟田市犯罪被害者等支援条例の制定に向けた活動 ・ 犯罪被害者支援自動販売機の設置 ・ 良好な職場環境の整備		

議 事 概 要

○ 令和３年の推進事項

- ・ 大牟田市犯罪被害者等支援条例の制定及び実効ある条例に向けた連携体制の確立
- ・ 犯罪被害者支援自動販売機設置促進
- ・ 関係機関・団体との協働による施策の実施

2 生活安全課長

○ 令和２年中の主な取組

- ・ 子供の安全を確保するための対策の推進
- ・ ニセ電話詐欺等予防対策の推進
- ・ 大正町地区における環境浄化活動の推進
- ・ 主な検挙状況

○ 令和３年の推進事項

- ・ 子供・女性の安全を確保するための対策の推進
- ・ ニセ電話詐欺等予防対策の推進
- ・ 大正町地区の安全・安心の確保

3 地域課長

○ 令和２年中の主な取組

- ・ 新型コロナウイルス感染症対策
- ・ 令和２年７月豪雨災害
- ・ 地域安全活動

○ 令和２年中の１１０番受理状況

○ 令和３年の推進事項

- ・ 新型コロナウイルス感染症に配慮した犯罪等抑止・検挙活動の推進
- ・ 住民の安心感を醸成する情報発信
- ・ 若手警察官の指導・育成

4 刑事第一課長

○ 治安情勢（刑法犯、性犯罪、窃盗犯）報告

○ 令和２年中の主な事件検挙

○ 令和３年の推進事項

- ・ 性犯罪の根絶
- ・ 重要凶悪事件の徹底検挙
- ・ 重要事件に発展する恐れのある前兆事案の徹底検挙
- ・ 侵入窃盗及び連続発生する窃盗事件の早期検挙

5 刑事第二課長

○ ニセ電話詐欺事件の発生状況

○ 暴力団排除活動

○ 令和２年中の主な事件検挙

○ 令和３年の推進事項

- ・ ニセ電話詐欺の予防及び検挙
- ・ 暴力団対策の推進
- ・ 薬物銃器対策の推進

議 事 概 要

6 交通課長

- 大牟田市の人身交通事故の推移
- 飲酒運転事故の発生状況
- 令和２年中の主な取組
 - ・ 飲酒運転の撲滅
 - ・ 交通事故の抑止
 - ・ 高齢運転者及び歩行者の交通事故抑止
- 令和３年の推進事項
 - ・ 交通事故の抑止
 - ・ 飲酒運転の撲滅
 - ・ 高齢者等の交通事故の抑止

7 警備課長

- 令和２年中の主な取組
 - ・ 令和２年豪雨災害に伴う警察活動
 - ・ テロの未然防止（来日外国人対策）
- 令和３年の推進事項
 - ・ オリンピック・パラリンピックに向けた諸対策の推進
 - ・ 災害対策の更なる推進
 - ・ 国際テロを踏まえた来日外国人対策

【質疑・応答・要望】

- 委員から「市民に対してメールでの情報発信がされているが、昨年の豪雨災害発生以降にインターネット環境が無い高齢者や情報が届かない市民等に対して、迅速に情報を届ける取組はなされているか。」旨の質問がなされ、生活安全課長から「大牟田市と連携して、テレビの文字放送を使って災害時の緊急情報などを発信する「d ボタン広報誌」や小中学校等に設置が検討されている防災放送を活用し、迅速な情報発信に努めていく。」旨の回答があった。
- 委員から「テレワーク等により自宅でパソコン等を使う機会が増えているが、サイバー関連の被害は発生しているか。」旨の質問がなされ、生活安全課長が「サイバー関連の被害は増加傾向にあり、特にパソコンの画面中に警告文を表示させウイルスチェック等の名目で支払いを求められるサポート詐欺や正規の銀行を装ってメールを送り付け、個人情報盗み取られるフィッシング詐欺等が増加している。」旨の回答があった。
- 委員から「コロナ禍で飲食店等に対する営業時間の短縮や県民に対する外食の自粛等の制限が求められている中、新型コロナウイルスに起因する生活困窮の相談や自殺は発生しているか。」旨の質問がなされ、総務課長が「新型コロナウイルスを理由とする自殺の発生は無い。また生活困窮に関する相談は市役所が担当窓口であるため、当署における相談受理は現時点では無い。」旨の回答があった。

議 事 概 要

【閉会】（会長）

以上で、令和２年度第３回大牟田警察署協議会を閉会する。

